読み 行数 仮名 【第3章】ニホンのブンカ系

あ	り		

	1. カーティス・パターソン-箏曲家インタビュー- (p. 70)				
Key *	筝曲家	そうきょくか	三絃・筝・地歌(地唄)の三つを扱うことの出来る演奏者。		
Key	弦楽器	げんがっき	張られた弦の震動によって音を出す楽器の総称。		
6 *	研鑽	けんさん	学問などを深く研究すること。		
11	響き	ひび-き	音や声が広く周囲に伝わって聞こえること。また、その音や声。		
12	音階	おんかい	音楽で使われる音を、一定の基準に従って高さの順に配列したもの。全音階・半音階・五音音階・十二音音階などがある。スケール。		
14 *	琴柱	ことじ	筝(そう)や和琴(わごん)で、胴の上に立てて弦を支え、その位置によって音の高低を調節するもの。		
14	調弦	ちょうげん	弦楽器の弦の音の高さや調子を調えること。		
20 *	音色	おんしょく/ねいろ	高さ・大きさとともに音の三要素の一つ。発音体の違い、あるいは同じ発音体でも音の出し方によって生じる、音の感覚的な特性。		
24	合奏	がっそう	二つ以上の楽器で演奏すること。		
24	尺八	しゃくはち	縦笛の一種。日本の伝統的な楽器。		
25	旋律	せんりつ	音響の形態。メロディー。		
28	かけあい		演芸などで、二人以上の人がかわるがわる話したり演奏したりすること。		
28	交差	こうさ	2本以上の線状のものが、ある一点で交わること。また、互い違いになること。		
50	こぢんまり		①小さいながら過不足なく整っているさま。 ②小さくまとまって物足りないさま。		
51	酒蔵	さかぐら	酒を醸造したり貯蔵したりする蔵。		
57	まろやか		①形がまるいさま。まるみを帯びているさま。 ②(口あたりが)なめらかで、穏やかなさま。円満なさま。		
68	癒し系	いやしけい	苦しみや辛さを取り除いてくれるような性質。または、そうした性質のある人、物、音楽など。接していると心が和む感じのするもの。		
69	鼓動	こどう	①心臓の律動的な動き。また、その響き。 ②内面にひそむものが活力を得て動き出すこと。		